

学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

『いまの学校の取組みの様子をお伝えします』

校長 高橋 励

通常とは違う夏休み明けも2週目に入りました。先週末にお知らせしたように、今週も短縮日課での学校運営となります。

先の見通しが立ちにくい現状であることから、学習や生活、健康など、さまざまな面でご不安やご心配もあるかと思えます。

いつもでしたら月に一度のペースを基本に発行しているこの「郷小だより」ですが、当分の間、ペースを変えて、発信することにいたします。この紙面を通して、ささやかでも、いつも以上に学校の様子をお伝えできればと思っています。

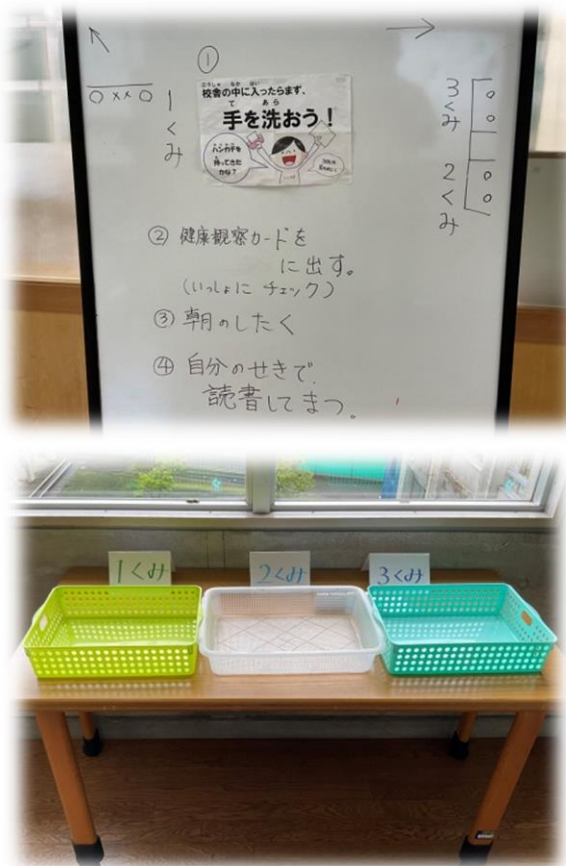
各学級担任や学年からも、それぞれ可能な範囲で学年・学級通信やGoogle classroomを通して学校の様子をお伝えしているようです。そちらにもアクセスしていただければ幸いです。

なお、臨時休業等の対応が必要となった場合、Google classroomを活用する可能性があります。各ご家庭でもアクセスの仕方をあらためてご確認ください。また、各担任は日々の感染防止とその中で学びの継続を最優先事項として取り組んでいます。発信の方法や頻度に違いがあることについてはご理解ください。

また、報道などで話題となっているICT機器を活用した学習支援等については、後日改めての話題といたします。

一先週の学校の様子からー

8月31日から、その日の子どもたちの体調を、教室に入る前に確認することになっています。正門が開く8時には、各学年のフロア（1年生はモール下）で健康観察票を受け取りながら手洗いの声かけをしています。



教室に向かわない職員は、職員室で電話での欠席連絡や、検温・健康観察票を忘れた子どもへの対応をしています。(裏面に続きます)

あさ きょうしつ かいしゅう しゅうだん
朝、教室でものを回収するときも、集団の
なか きょり
中で距離をとるといことを伝えるのはなかなか
たいへん ねんせい ゆか めじるし
か大変。1年生では、床に目印のテープをはっ
おし ようす
て教えている様子もみられました。



つた
すでにお伝えしているとおり、げんざい かぜ
症状などがある場合は医師の判断を受けて自宅
しょうじょう ばあい いし はんだん う じたく
で休養、登校後に調子を崩した場合は引き取りで
きゅうよう とうこうご ちょうし ぐず ばあい ひ と
早退としています。つうじょう ぼけんしつ ようす
通常であれば保健室で様子を
みてる程度でも、べつしつ かいぎしつ そうだんしつ ひ
別室(会議室または相談室)で引き
取りを待つようにしています。



ほけんしつ りゆう かくがく
それでも、保健室にはさまざまな理由で各学
ねん こ おとす きゅう
年の子どもたちが訪れます。急ごしらえでは
ありませんが、ビニールのカーテンで空間を仕切
るなどの工夫をしています。



にちじょう てあら かにい しゅうかん
日常の手洗いは、ご家庭でも習慣づけていた
だきたいと思ひます。がっこう てあら ば みつ
学校では手洗い場が密に
がっきゅう ばしょ わ
ならないよう、学級ごとに場所を分けるなどの
とりく
取組みをしています。



きゅうしょく じかん しず だま た しゅうかん
給食の時間は静かに黙って食べる習慣は
だいたいみ につけてくれています。かえて、この期間
の配膳には 係の子どもはかかわらず、
はいぜん かけり こ
教職員のみで行うことにしています。



ぎゅうにゅう みすあら しょうきやく
また、牛乳パックは水洗いせずに焼却ご
みとして回収することになっています。

とつぜん はじまった、すこ しょうきゅうくつな まいにち
突然はじまった、少しきゅうくつな毎日です
が、子どもたちの協力もあり、学校は動いて
います。やす あ
休み明けからはじまった身体計測も、
みつ こ こころ
密をつくらぬよう子どもたちも心がけなが
ら進めています。

こんしゅう じょうきょう あら はんだん ひつ
今週の状況によって、新たな判断が必
要になることも考えられますが、知恵をだし
よう かんが ちえ
あって対応していきたいと考えています。ご理
かい きょうりよく おね
解とご協力をお願いいたします。